

Happy New Year 2019
希望、笑顔と平和の一年となりますように！

今年もよろしくお祈いします！
ポーポキ・ピース・プロジェクト・Popoki Peace Project

ポーポキの目標 2019年！

1. 非暴力で平和な世界の創造のために積極的に行動します！
2. 今までの友だちを大切にしながら新しい仲間をつくり、一緒に学び合い、行動し、そしてつながりをいっそう確かなものにします！
3. 東日本大震災の支援活動を継続します！
4. 平和と健康、安全、安心についての取り組みを継続し、深めます！
5. 身近な世界にも遠くはなれた世界にも関心を持ち、情報を共有する。考えたことや見聞きしたこと、感じたことについて報告し合い、共有し続ける！
6. 周囲の人にもよろこびを提供し、みんなで喜びを分かち合います！

Popoki's Hot News!



Coming soon!

「ねこのポーポキと、世界を周ってきた横断幕！」
岩手県上閉伊郡大槌町 シーサイドタウンマスト
2階 2019年2月9日～10日

「絵本作家ろにゃんと絵本を描くワークショップ～絵本キャラポーポキと世界の仲間たち」
大船渡市防災センター 2019年2月11日 13:00～15:00



「一言の平和」コーナー

ポーポキのお友だちの Anggi にゃんは、次の「一言の平和」を送ってくれました。「私はいろいろな緑色、特に植物や木々をみると平和を感じます。命が見えて、癒されます。緑がなかったら、地球はどんなに味気ないものになるでしょう。」

あなたは今日、どんな「平和」に出会いましたか？

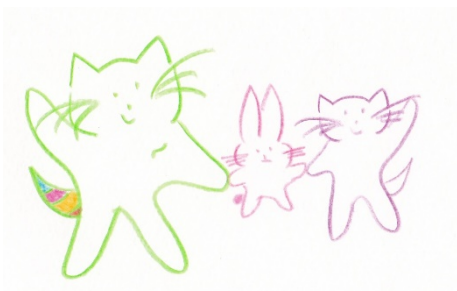
ぜひお聞かせください。

ポーポキのメール [ronniandpopoki \(at\) gmail.com](mailto:ronniandpopoki@gmail.com) !

ポーポキの新しい友だち



最近、ポーポキのイベントに新しいお友だちが参加しています。お名前は小梅(こうめ)ちゃんです。みんなは小梅ちゃんが大好き！まだ小梅ちゃんにお会いしていない方は楽しみにしてください。きっと仲良くできると思います。



2019.1.17 によせて

ろにゃん

24 回目の 1 月 17 日。
今年神戸にいないけれど、
こころは神戸にいる。

遠く離れても、
私の中でも、多くの人の中でも
水平線までつづく海のように
あの日のことは永遠と続いている。

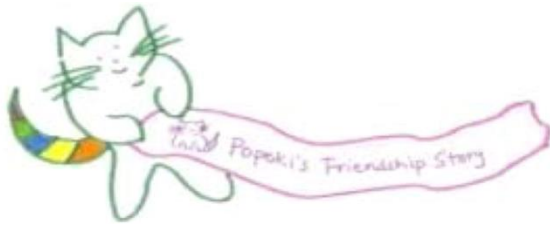
ああ、無事だった！
わからない・・・。
もう無理・・・。

愛すること。笑うこと。泣くこと。生きること。
あの日に何よりも大事なことを見つけた。
けれど、ときどき忘れる。
だから、この日に思い出す。

自分にも言い聞かせる。
そして、あなたにも共有したい。
愛すること。笑うこと。泣くこと。生きること。
つながること。今日も。明日も。その後も。
そして、絶対に忘れないことを。



*毎年、阪神淡路大震災が起こった 1 月 17 日に震災を忘れないために詩を発表します。



Popoki's Interview

話し手: Laurenさん

聞き手: らにゃん

神戸大学ユネスコチェアサマープログラムにはいろいろな国から参加してきた学生と教授が集まりました。ポーポキは一人一人との出会いを楽しんだ。今回はこのプログラムに参加した台湾のローレンさんという学生をインタビューしました。

1. あなた自身とあなたの仕事について教えてください。

→ 高雄国立科学技術大学の学生、ローレンです。

2. なぜこのユネスコサマープログラムに参加することにしましたか。

→ 昨年の夏休みは英語コースを取って合格しました。そのコースのテーマは「ジェンダーや脆弱性を対象とする減災対策」でした。その後はこのテーマに興味を抱いて、たくさんのレポートを書きました。



3. いつ頃、そしてどこで初めてポーポキと出会いましたか。ポーポキの活動についてどう思いますか。

→ 私が初めてポーポキと出会ったのはユネスコサマープログラムの時です。その前は災害で苦しんだ人たちと話すことがありませんでした。

しかし、それについて共有したいことがあります。ユネスコサマープログラムの時は火山の噴火のせいで家を失ってその家を去らなければならない人々と田舎で会いました。その人たちはすごく苦しんで自分の家に戻りたいけれど戻ることにはできないと言いました。メンタルヒーリングが必要だけれど、時間がかかる。そこで、私はポーポキがその苦しみを放すことができると思いました。

4. あなたは災害について勉強しました。「災害」といえば、すぐにどんなイメージを思い浮かべますか？

→ 災害はいつものことです。しかし、「当たり前」ではありません。一緒に頑張らなければならないと思います。一人で大変なので仲間と一緒にいるとよくなると思います。台湾でできた最後のレポートをよく覚えています。そのレポートはチェンさんと言う勇ましい女の人についてのレポートでした。その方は台湾の高雄でのガス爆発で夫を亡くしました。みんながその方についてすごく心配しました。でもその女の方は息子さんといっしょに勇気を出して夫の最後の仕事を完全しました。

私たちは災害被災者の脆弱な特徴だけをみるけど、災害被災者は私たちが思っているよりももっと強くて勇ましい人たちです。その被災者はほかの被災者の手を握ってポーポキと一緒にその人たちを力づけることができます。そのままで一緒に世界を温かくすることが出来ると思います。



12月にさとにゃんとろにゃんは大槌町に行ってきました。
建物が少しずつ増えて、新しい「おしゃっち」はオープン
しています。そして、山の上に雪がいっぱい！
2月ににゃんたちと一緒に行くのを楽しみにしています！



ポーポキちゃんの簡単ポガ教室

Lesson 128

今月のテーマは、腰や足のストレッチ！



1. まず、いつものように、美しく座りましょう。
 2. では、立ちましょう！足をクロス。左足を、右足の外側に置くようにします。そして前屈！手は足首に届きますか？20まで数えてからゆっくり元に戻りましょう。そして、今度は右足を左足の外側に置いて、もう一度やってみましょう。
 3. 次は、思い切りストレッチ！手も足も広げ、胸を開き、空気をいっぱい吸いましょう！
 4. 最後は三角を作ります！まっすぐに足を開きます。そして、手も横へ伸ばします！手も足も腰もまげずに、足首に手を置きましょう。終わったら、反対側もして見てね。
 5. できてもできなくてもがんばりましたね。では、「できたポーズ」をどうぞ！
- お疲れ様でした。少しリラックスできましたか？毎日、深呼吸・笑・リラックス、そしてポガを最低3分間練習しましょうね。

一緒にいかが？



次回のポー会： 1月30日 19:00～ 灘薬剤師会 (JR 六甲道すぐ)

2.7~12 ポーポキ in 大槌町と大船渡！

ポーポキの友だちから

新しい絵本：中條聖子著、ロニー・アレキサンダー訳『森のかんづめ』（日英版）エピック
2017年

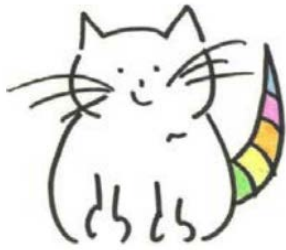
Popoki in Print

ポーポキ通信のバックナンバー :

<http://popoki.cruisejapan.com/archives.html>

- 「ポーポキのミニ平和映画祭」「こくしのみど 52」『神戸青年・Kobe YMCA News』 No.652 2017.7-8
- ESD Digital Archives, Kansai Council of Organizations for International Exchange <http://www.interpeople.or.jp>
- 関西国際交流団体協議会の「デジタルアーカイブ(WEB版の事例集)にポーポキ! <http://www.interpeople.or.jp>
- 『平和を考える絵本出版 被災者支援きっかけに』『神戸新聞』(貝原加奈 2014.4.25 28面)
- 「ボランティア 37 団体に助成 大和証券福祉財団」『神戸新聞』(2013.8.23 朝刊 地域経済 8面)
- 「原爆の熱線で焼き付いたー “人影”再現、非核誓う」『神戸新聞』(2013.8.7 朝刊 22面)
- 「被災 秘めた思い描いて」「ひとと抄」『読売新聞』(2013.2.16 夕刊 4面)
- 広岩近広 『安全』『安心』の社会は足元から、ロニー・アレキサンダーインタビュー 『毎日新聞』 2012.10.29 (「今、平和を語る」、夕刊、1面)
- R. Alexander. “Remembering Hiroshima: Bio-Politics, Popoki and Sensual Expressions of War.” *International Feminist Journal of Politics*. Vol.14:2:202-222, June 2012
- 「ポーポキと一緒に作り出す平和の根底に 9 条がある」NO : 66 2012 年 5 月 12 日 [子どもと守る9条の会]
- 「布に希望 60メートル」阿久沢悦子 『朝日新聞』 2012.1.21 (兵庫・29面)
- 「平和祈る声まとめ本に」斎藤雅志 『神戸新聞』 2012.1.19 (伝える 1・17 3・11、22面)
- K. Wada. “Conversations with Ronni Alexander: The Popoki Peace Project; Popoki, What Color is Peae? Popoki, What Color is Friendship?” *International Feminist Journal of Politics* Vol.13, No.2, 2011, 257-263
- S. McLaren. “The Art of Healing” (Popoki Friendship Story Project) *Kansai Scene*. Issue 133, June 2011, p.10. kansaiscene.com
- R. Alexander. (2010) “The Popoki Peace Project: Creating New Spaces for Peace in Demenchonok, E., ed. *Philosophy after Hiroshima*. Cambridge Scholars Publishing, pp.399-418
- 「省窓」『神戸青年』 No.606 2011.1.2 p.1
- No.1 「『ポーポキ、平和って、なに色?』の背後にあるもの」(連載) とさぼりライフ第 19 号 2010.10:4
- 堀越健志「シリーズ:こくさいのまで⑮(パレスチナについて) 『神戸青年』 No.604 2010.9-10
- 「みんなでやれば、何にかが変わる！」 THE YMCA No.607 June 2010, p.1
- [ヒロシマと世界: 被爆地の声 非核と平和、復興と再生、許しと命の尊厳訴え] http://www.hiroshimapeacemedia.jp/mediacenter/article.php?story=20100312140608602_ja
- 2010.3.15 中国新聞 ヒロシマ平和メディアセンター
- FM COCOLO 76.5 ‘Heart Lines’ 2010.1.9 Interview: Ronni on Popoki in Palestine
- “Human Rights, Popoki and Bare Life.” *In Factis Pax Journal of Peace Education and Social Justice* Vol.3, No.1, 2009, pp.46-63 (<http://www.infactispax.org/journal/>)
- 西出郁代 「ポーポキ、平和って、なに色? ロニー・アレキサンダーを迎えて」『PPSEAWA』(日本汎太平洋東南アジア婦人協会) No.63 2009.12, p.5.
- 「友情」第 2 号 2009.11 伊丹市国際・平和交流協会 年間事業報告 pp.1-2
- 「ともに・・・」 No.29 2010.1 家庭と保育所、学校園、地域を結ぶ在日外国人教育情報誌 ポーポキ・ピース・チャンレジ情報 p.12
- 区民情報誌「なだ」 2009.12, p.2. ポーポキ・ピース・チャレンジ情報。
- 「『ポーポキ、友情って、なに色?』」「私のいち押し」奥田光子 THE GAIDAI 2009.7.17 No.243 (関西外大通信)
- 「友情って・・・考える絵本」朝日新聞「生活」(阿久沢悦子) 2009.7.2
- 「友情を考えて人間と、ねこと、そして自分と～」れ組通信 RST/ALN 2009.6.28 No. 259, p.11
- 「カティング・エッジ」第 35 号 2009.6 (北九州市立男女共同参画センター「ムーブ」)「新刊紹介:『ポーポキ、友情って、なに色? ポーポキのピース・ブック 2』(レベッカ・ジェニスン) p.3
- 「猫を通して平和を考える 絵本の第 2 弾を出版」(斎藤雅志) 神戸新聞 2009.4.21
- 「ポーポキ、平和ってなに色?」 KOBE YMCA NEWS 「神戸青年」 2009.3.1 No.593 p.2
- 「ポーポキ、ゴミってなに色?」 KOBE YMCA NEWS 「神戸青年」 2009.1.1 No. 592 p.2
- 「友だちになってくれませんか?」 RST/ALN 2009.2.22
- ラジオ番組の中のポーポキ!!! プロジェクト・メンバーの宇宙賀佳代子さんがラジオ番組で紹介してくださいました。ぜひお聞きくださいね。 <http://www.kizzna.fm/> 録音番組。(リンクは現在無効)
- やさしいから人なんです展パート20 実行委員会 『世界人権宣言』 ひょうご部落解放・人権研究所 2008. 10 500 円。詳しくは: blrhyg@osk3.3web.ne.jp
- 「KFAW カレッジ ロニー・アレキサンダー氏 講演会」エイジアン・ブリーズ/Asian Breeze No.54 October 2008, p.8 (アジア女性交流・研究フォーラム)
- 「ピースセミナー in 熊本 あなたにとっての「平和」とは?」Kumamoto YMCA News 10; Vol.437 October 2008, p.1
- 神戸新聞「人権宣言 兵庫から発信 全 30 条 イラストで表現 地元ゆかり 6 名がパネル制作」 2008.10.8 10





私にとってポーポキ

うるにゃん

最近福島から避難して転々とした後東京に住み着いた高校生と中学生の娘が二人いるお母さんとお話しました。

というより、ふるさとも仕事も家もすべて失い二重ローンを抱えていて、自分たちは何も悪いことをしていないのに、東電も国も何の補償もしてくれない怒り、娘たちが転々と避難する間にいじめを受けたこと、東京に住み着くまでの苦しみを涙ながらに語ってくれるのを、こちらも涙しながらただ聴くだけでした。

何もできないむなしさと悔しさと、何をしたらよいのだろうという疑問をずっと抱えていましたが、ポーポキを読みながら、彼女に共感しながら寄り添うことができればいいのかと思いました。

ポーポキ、ありがとうございました。



ご協力お願いいたします！



ポーポキ・ピース・プロジェクトは、『ポーポキ、平和って、なに色？ポーポキのピース・ブック1』（エピック、2007年）、『ポーポキ、友情って、なに色？ポーポキのピース・ブック2』（エピック、2009年）、『ポーポキ、元気って、なに色？ポーポキのピース・ブック3』を題材に、全身で平和の意味を探り、一人ひとりの「発見」を平和の創造に役立てようとする小さな平和活動団体です。また、2011年に起こった東日本大震災をきっかけに活動をしており、『ポーポキ友情物語 東日本大震災で生まれた私たちの平和の旅』という本を2012年1月に発行しました。2006年に設立されて以来、日本国内外で幅広く平和のためのワークショップなどの開催を続けてきました。活動の資金はすべて本の売上や寄付によって行っています。

これからも平和を考えるためのピース・ワークショップ、読み聞かせ、ピースキャンプ参加、ポーポキのピース・ブックの翻訳（『ピース・ブック1』は既に10か国語に翻訳されている）、『ポーポキのピース・ブック3』の執筆などの活動を中心に活動を続ける予定です。定期例会「ポー会」を月に一度のペースで開催しています。一緒に活動なさいたい方はぜひご参加ください。（ポー会の開催については、ポーポキ通信の「一緒にどうぞ」の欄をご参照されたい。）

また、こういった活動に対してのご協力、ご支援をぜひお願いしたいと存じます。本の購入・寄付・本についてのコメント、感想、注文などについては、popokipeace@gmail.com へお問い合わせください。

なお、本についての問い合わせや注文は、お近くの書店、アマゾン、あるいはエピック（TEL: 078-241-7561・FAX: 078-241-1918）へどうぞ。

ポーポキ・ピース・プロジェクト [popokipeace\(at\)gmail.com](mailto:popokipeace(at)gmail.com)

<http://popoki.cruisejapan.com>



郵便振替口座番号 00920-4-280350

ゆうちょ銀行 店番099 店名099店 当座 口座番号0280350

口座名 ポーポキ・ピース・プロジェクト神戸

ポーポキ平和募金は一口 1500 円 何口でも結構です。



THANK YOU FROM POPOKI!